



# ミンガラバー

こんにちは

NPO法人  
日本・ミャンマー  
医療人材育成支援協会

〒700-0811 岡山県岡山市  
番町二丁目6番7号  
Tel 086-224-0102



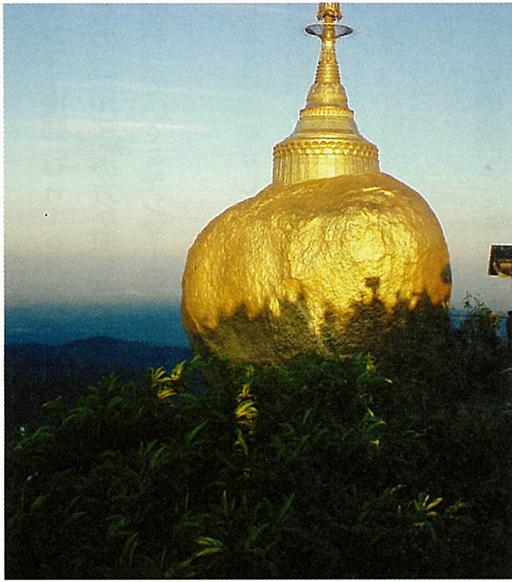
NPO法人 日本・ミャンマー医療人材育成支援協会  
理事長 岡田 茂

## 開発途上国の 医療リーダー育成に全力を

皆さまは平成14年末から翌年の初夏にかけてのSARS(サーズ、新型肺炎)の恐怖を覚えておられる筈です。私は12月にミャンマーへ出発した折年末のラッシュ時にもかかわらず人気のない閑空の寒々としたチケットカウンターの思い出します。SARSはアジアを中心に大流行し、15年6月までには8454人以上の患者と、792人の死亡者(WHO、世界保健機構報告)を出しました。14年夏に中国の奥地から発生したSARSは、12月以降のわずかの期間に香港、シンガポール、台湾、

カナダ、米国、南米、ヨーロッパ、アフリカにまで拡大しました。僻地における医療の後進性と中国の閉鎖的な政策により世界的流行を起こしてしまいました。

現在、ヨーロッパ、北アメリカ、オセアニア、日本などの先進国には10億人以上が住み、53億人以上の人口は開発途上国に住んでいます。先進国の多くは高齢化社会に移行し、人口も停滞していますが、開発途上国の人口増加率は先進国の6倍にもなっています。特に後開発途上国(最貧国)は世界では50か国(主に赤道以南の



アフリカ)、アジアには10国ありますが、文字通り多産多死の国々です。これらの国における「医療における安心、安全」は、冒頭のSARSの例のように先進国にとっても問題ですが、その住民にとっては死活問題です。しかし、これらの国における医療の大部分は伝統医療に頼っており、現代医療とは無縁の世界です。開発途上国では肺炎や下痢症は子供の死亡原因の上位を占めます。3大感染症であるHIV/エイズ・マラリア・結核は、全世界の感染症による死者数の約4割を占め、それに下痢症と肺炎・気管支炎を加えると、感染症死者数の約8割、1140万人の命を奪っていることとなります。病原体は遺伝子変異により、もともと動物(鳥)の病気だったものでも人にも感染するようになります。薬剤に対する抵抗性も獲得するようになります。

私たちの知らないような環境にも適応して増殖します。感染症対策は途上国の課題であるとともに、日本など先進国にも共通した課題です。

幸い私たちの住む範囲においては健康生活は、関係官庁、医療機関、医療人によりかなり手厚く守られているように思えますが、上述のような世界規模の問題、あるいは伝統医療が主流の国が関係する問題になりますと、私たちに為す術はありません。地域の住民を守るためにも、私たちを守るためにも現代医学に通じた医療人を世界中に配置する必要があります。

私は、後進地域としてミャンマーを選びました。ミャンマーは仏教国で親日国、日本との歴史的なつながりは強いにもかかわらず、最近日本とのパイプが非常に細くなつて

きています。事務システムはしつかりしており、英語がよく通じます。非常に貧しい国ですが人々は優しく、生活面では安全です。現代医療を修めた医療人は非常に尊敬されています。その人達が日常生活のリーダーであることも珍しくありません。私はそのようなリーダーを日本で育てたいと念願しております。その芽は大きく育つことを確信しています。

日本は文化、科学の面においてはアジアの盟主であるべきだと私は信じていますが、事態はそのようになっておりません。アジアの中から日本を尊敬する国が1つでも多く生まれることは、私たちが子孫に残す非常に大きな宝物になるでしょう。皆様のご支援を仰ぎたいと思います。

### ◆第1回総会のご案内◆

次の通り、初の総会を開催します。思いを共有し、意義深い活動を展開するために奮ってご参加ください。

日時 6月12日(月)15時30分～

場所 岡山大学附属病院南病棟

11階(岡山市鹿田町2-5-1)

参加費 無料

※総会后、ミャンマーのパイロン・ソウ医学研究局長とミヨウ・キン医学研究部長の講演と懇親会を予定しております。申込み・問合せは事務局まで。

福山北部に南欧の風…。味を極め、居心地を極めた、上質のひとときをお楽しみ下さい。



料理長 西ノ 博

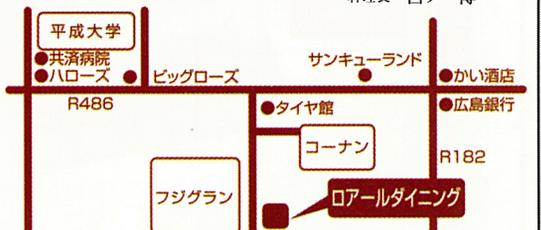
## Loire Dining

ロアールダイニング

福山市神辺町道上街区2-3(フジグラン神辺店前)

TEL 084-963-1905

- LUNCH 11:00~14:00
- SWEETS&TEA 14:00~17:40
- DINNER 17:00~22:00





ミャンマーは正式にはミャンマー連邦(Union of Myanmar)とい、年配の方には旧国名の「ビルマ」の方が親しみがあるかも知れません。今回は、私たちがこれから関わっていくミャンマーの概要を「紹介」します。

国土の広さは68万平方キロメートル。日本の約1.8倍で、人口は5217万人。国民の70%がビルマ族で、ほかに多くの少数民族がありますが、90%が敬虔な仏教徒です。同国の歴史を大まかにいうと、11世紀半ばごろビルマ族による統一王朝「パガン王朝」が成立。その後「タウングー王朝」、「コンバウン王朝」などを経て1886年、英国領インドに編入され、1

948年に独立しました。現在の国家元首はタン・シユエ国家平和開発評議会議長、首相はソー・ウイン氏。

62年以降続いてきた社会主義政策を放棄し、七段階の「ロードマップ」に

62年以降続いてきた社会主義政策を放棄し、七段階の「ロードマップ」に

に基づいて、各種の民主化プロセスを展開していくことを表明していますが、90年5月の総選挙後、国会は一度も召集されていません。

民主主義への移行が足踏みする中で経済活動は

## これから長～いおつきあい

### ミャンマーはどんな国? こんな国!

停滞しており、主要産業は農業だけ。国民一人当たりのGDP(国内総生産)は180ドル(約2万400円)と極めて低く、「世界の最貧国」の一つに数えられています。

さらに03年5月からアウン・サン・スー・チー女史が三度目の自宅軟禁となったことを受けて、米国が「対ミャンマー制裁法」を制定、同年10月に

はEU(ヨーロッパ諸国連合)がミャンマー国営企業への借款禁止などの制裁措置を強化するなどの影響で、経済はさらに鈍化傾向が続いているのが実情です。

そんな中、わが国は03年度には9億9200万円の無償資金協力と16億5800万円の技術協力を実施するなど、先進各国の中で最多の支援を実施しています。ただ、03年度以降は、スー・チー女史軟禁問題で、人道的に緊急を要するもの以外は新規案件の実施は見合わせています。

その貧しい国にあって国民は信仰心が厚く、また先の戦争で一時期支配した日本が、高圧的な英国統治に比べて、友好的、民主的な態度で臨んだことから今でも親日家が多いのが特徴です。

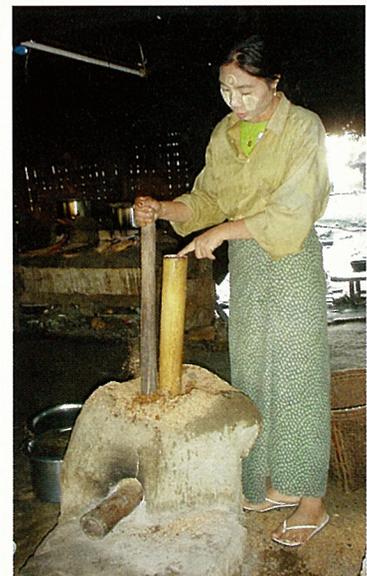
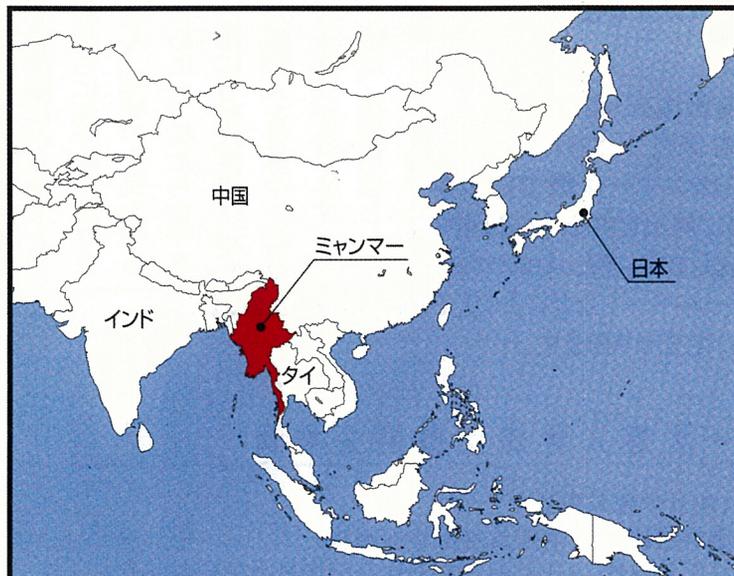
今回はミャンマーの、ほんの概略だけを紹介しましたが、同国の豊かな文化や歴史、日本との関わりや現地の暮らしぶりなどを可能な限り詳しくお伝えし、相互理解のお手伝いをしたいと思えます。

◆ 第1回現地見学研修ツアー ◆  
**「見て、聞いて、ミャンマーの現状を知ろう！」**

現地見学ツアーを計画しております。医療の現場見学や現地指導者・スタッフとの意見交換のほか、文化遺産などの観光も予定しております。先着20人のため、お早めにお申し込み下さい。

日程 8月21日(月)～28日(月) (5泊6日)  
 広島空港発着

詳細は次号(7月20日)でお知らせします。ご希望の方は広報担当までお問い合わせください。☎090・8998・1508 (西山)。



**ひやっぽめん 百宝麺**

大好評販売中!

身体のためによいものです。基本は医食同源。

よもぎ麺  
 黒豆麺  
 あずき麺  
 青きな粉麺

4種入パック 1,500円  
 2種入ケース 800円

ご注文・お問い合わせは ☎084-955-0505  
<http://www.sky-net.or.jp/akane/>  
 akane1@muse.ocn.ne.jp

**た報室から**

より多くの皆様に会員になっていただき支援活動を発展させると同時に、会員相互の交流の一助となるよう、隔月で会報紙「ミンガラバー」を発行することにしました。

ミンガラバーはビルマ語で「こんにちわ」。私たちの活動で病気が減って、「ミンガラバー!!」の明るい声

編集協力 萬企画「サウザンズ」  
 084・955・5244

るい声が溢れるようになるといいですね。広報室では、皆様からのご意見やご提案などをお待ちしています。

また、会では、当会役員による講演依頼も受け付けておりますので、気軽にお問い合わせください。

ミャンマーほどではありませんが、今年も蒸し暑い季節が近づいて参りました。皆様、くれぐれもご自愛ください。(西山)